

(財)日本医療機能評価機構認定病院

地域医療支援病院

盛岡赤十字病院地域医療連携室広報誌



# LEAF

令和6年12月  
第51号  
盛岡市三本柳 6-1-1  
盛岡赤十字病院  
地域医療連携室  
発行責任者 院長 久保直彦

## <基本理念>

私たちは、人道・博愛の赤十字精神にもとづき、  
みなさまの生命と健康を守るために、信頼される医療を実践します。



写真：第7回赤十字病院連携医療機関の集い会場

特集

## 泌尿器科のご案内

## 第7回 盛岡赤十字病院連携医療機関の集い

## 経尿道的前立腺尿道吊り上げ術 (UroLift)

前立腺の中に小型のインプラントを永久的に留置して、肥大した前立腺組織を持ち上げ、尿道をふさがないように固定する、前立腺肥大症の治療法です。

前立腺組織の切断、加熱、切除を要さない唯一の治療法で、からだへの負担が少なく、既存の前立腺肥大症の手術と異なり射精機能障害や勃起障害が起こりにくく性機能の温存が期待されます。

### ① 治療前



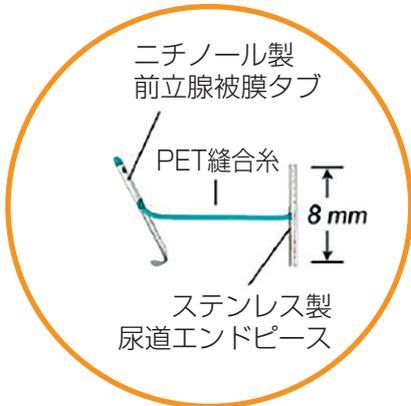
### ② 治療中



### ③ 治療後



#### ● インプラント



#### ● デリバリーハンドル



デリバリーシステムにはインプラントが1個装填されており、ひとりの患者さんに対して通常4～6個のインプラントを留置します。

## 第3世代光線力学診断用剤5-アミノレブリン酸(5-ALA)を用いた光線力学診断(PDD)を使用した経尿道的膀胱腫瘍切除術(TURBT)

膀胱がんの手術前に第3世代光線力学診断用剤5-アミノレブリン酸(5-ALA)を服用して、青色光を照射することで膀胱内の腫瘍細胞が赤色に蛍光発光し、今まで視認が難しかった平坦な病変や微小な病変などの膀胱腫瘍を確実に診断できるようになり、切除範囲の最適化がはかれます。

経尿道的膀胱腫瘍切除術(TURBT)では、光学力学診断(PDD)を用いることで、従来の経尿道的膀胱腫瘍切除術に比べ、残存腫瘍の減少、腫瘍の見落としによる再発率の減少が期待されます。

# 第7回 盛岡赤十字病院連携医療機関の集い

令和6年10月31日(木)19:30からホテルメトロポリタンNEW WINGにて、盛岡赤十字病院連携医療機関の集いを医療機関間の連携強化と情報共有を目的として開催いたしました。

皆様のご協力とご参加により、5年ぶり7回目を迎え、盛会のうちに終了することができました。心より感謝申し上げます。



院長挨拶



乾杯の挨拶  
副院長

坂本診療放射線技師による  
「3T MRI 装置について」の  
ご紹介



米澤脳神経内科部長による  
「レケンビ治療について」の  
ご案内

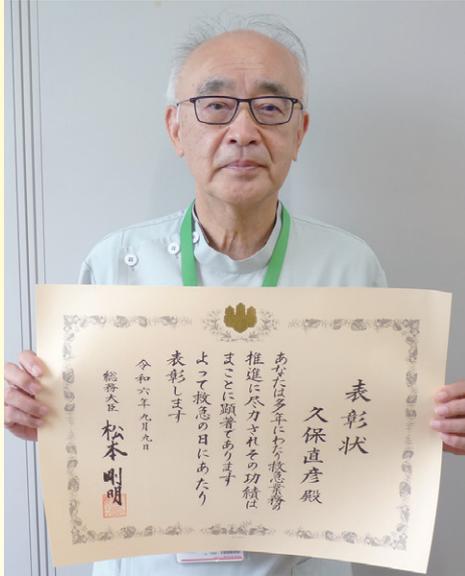
## 医師紹介



副院長  
閉会挨拶

地域医療連携を推進し地域のみなさまに信頼される医療を実践します。今後とも、地域医療の発展に向けて一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

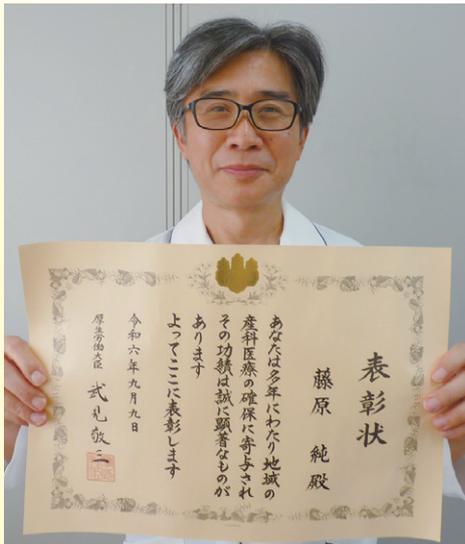
# 受賞者のご紹介



## 救急功労者総務大臣表彰

院長 久保 直彦

この度、救急功労者総務大臣表彰（全国で10名）に選ばれ、9月9日KKRホテル東京（東京都千代田区）にて、総務大臣より表彰状をいただてきました。私は「岩手県救急業務高度化推進協議会、また盛岡地域メディカルコントロール協議会の委員として、岩手県、盛岡地域における救急医療体制の確立に尽力した。消防学校における救急隊員の育成及び救急救命士の病院実習における生涯教育に尽力した」ことを評価されたものです。いずれも病院内外の多くの方のご支援、ご協力によるもので、深く感謝申し上げます。



## 産科医療功労者厚生労働大臣表彰

副院長 藤原 純

この度は産科医療功労者賞を受賞することができ、大変光栄に存じます。この賞は私一人の力ではなく、日々支えてくれる同僚医師たちや、助産師をはじめとするスタッフのおかげです。私たちの使命は母子の健康を守ることであり、ひいてはそれが社会の幸福に寄与すると信じています。産科医療は常に進化しており、今後もより良い医療を提供できるよう全力を尽くしてまいります。

## 年末年始休業のお知らせ

外来診療休業期間

令和6年12月28日(土)～令和7年1月5日(日)まで

当院の外来診療休業期間は上記のとおりとなりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

※救急及びお産はこの限りではありません